

―特集―

退院直後の「2週間」に 欠かせない在宅ケア

早期からの介入で機能回復を目指す

入院関連機能障害は

高齢者の約30%に生じると言われています。

とくに要介護の高齢者の場合、入院を契機に

生活のありようが変わってしまう人も少なくありません。

そこで重要になるのが、退院直後の早い段階からの

「機能回復を目指したケア」です。

中でも重要なのが、積極的な栄養ケア、

口腔・摂食嚥下機能ケア、日中の離床（ギャッジアップ）、

そして社会へと目を向けてもらう声掛けです。

これらの実現には、明確な方針を共有した

在宅多職種チームによる力強いサポートが欠かせません。

本特集では、退院直後の「2週間」にフォーカスし、

その期間に欠かせないケアの具体に迫ります。